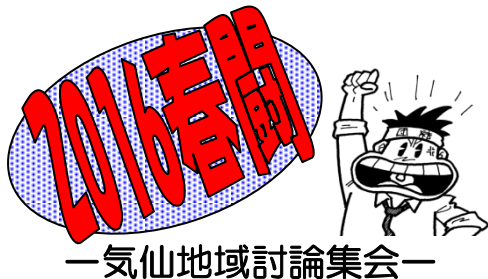


『底上げ・底支え』『格差是正』で経済の好循環実現！

すべての働く者の処遇を改善！



— 気仙地域討論集会 —



二月十六日、気仙教育会館において、二〇一六春季生活闘争「気仙地域討論集会」を開催した。各単組役員を対象とした討論集会には、二単組三九名が参加し、梅澤議長挨拶後、星事務局長から二〇一六春闘方針の説明、推薦議員からは、地域課題の提起を受けた。

＜春闘の視点＞

超少子高齢化・人口減少という社会や経済の構造変化、分配のゆがみ、増大する非正規雇用、収入格差拡大が相まって将来の雇用・生活に対する希望が失われかけている。「明日への確信」をどうつくるかが問われている。国民の生活に立脚した経済成長、社会の持続可能性が求められている。労働組合は、組合員の賃金・労働諸条件の改善はもとより、社会全体の課題解決に向けて、労働組合の役割を認識・共有し、二〇一六春闘に臨む必要がある。それぞれの持ち場・立場で社会の不条理に立ち向かい、

すべての働く者・生活者の希望と安心を取り戻す。

＜闘争の進め方＞

月例賃金にこだわりの「底上げ・底支え」「格差是正」をめざし、その効果を社会に浸透させる。地域の活性化のための人材育成・確保、労働の差別化の解消等に取組む。連合岩手の要求目安は、一〇、五〇〇円。各種労働環境の確立・改善等に取組む。＜地域の現状と課題＞ 東日本大震災からの復興状況、仮設住宅の集約化、産業の復興、学校の統廃合、三陸の海の活用等、＜熊谷＞子どもへの育成支援、施設と利用の現状、学童保育、諸手続きの効率化、女性の防災リーダー育成等、＜平田＞の報告・提起を受けた。討論集会は、最後まで闘う決意を込め、梅澤議長のカンパロウ三唱で閉じた。



1月29日、アーバン大船渡において、「甬嶺獅子舞」の皆さまを余興に招き、連合気仙2016「新春旗開き」を開催した。来賓・関係団体の皆さま、構成組織組合員等、105名が一同に会し、「働くことを軸とする安心社会」の実現にむけて決意を新たにしました。



連合・愛のカンパは、人道主義の立場から「自由、平等、公正で平和な世界の実現」に向けた社会貢献活動です。「旗開き」の参加者にカンパを呼びかけ、22,102円のご協力がありました。ありがとうございました。

単組訪問で意見交換会

連合気仙地域協議会と構成組織との意思疎通を図り、地協活動の模索、各単組が抱えている課題や制度・政策課題の糸口を探るため、単組訪問をしています。役員の方々に会える、日時を連絡を事務局までお願いします。



無所属 現職三期 (五四歳) JEC連合 太平洋セメント

大船渡市議会議員選挙(定数二〇)は、四月一七日(日)に告示され、四月二十四(日)の投票票で施行される。連合岩手気仙地域協議会は、第二回幹事会において、現職議員の活動状況や気仙地協の運動展開への日頃の連携・協力などを鑑み、当該の組織から推薦要請があった以下の二名の立候補予定者の推薦を確認した。今後、推薦要請組織と連携して取り組みを進める。【推薦】 熊谷 昭浩

大船渡市議選への対峙 立候補予定者二名を推薦決定



ノト労働組合(組織内) 【推薦】 平田 ミイ子 無所属 現職六期 (六一歳) 自治労 岩手県職員 労働組合(組織内)

編集後記

連合気仙「機関紙」の発行を再開します。以前の号数が不明のため、「一〇一号」からスタートします。組合員の皆さんからのコラム投稿も大歓迎。宜しくお願います。

